

大学コンソーシアムやまがた 教育連携部会 記録

日時	平成21年3月5日(水) 13:00~14:00	
場所	県立保健医療大学4階401会議室	
出席者	部会長	山下隆夫(県立保健医療大学)
	副部会長	清塚邦彦(山形大学)
	部会員	脇 克志(山形大学) 吉谷須磨子(山形大学)
		小林浩子(羽陽学園短期大学) 鈴木則雄(山形大学)
		鈴木理恵(東北芸術工科大学) 神尾秀行(県立保健医療大学)
		佐藤剛広(東北公益文科大学) 布宮 拓(県立産業技術短期大学校)
欠席者	部会員	白杉悦雄(東北芸術工科大学) 渡辺暁雄(東北公益文科大学)
		高橋永行(県立米沢女子短期大学) 阿部裕美(山形短期大学)
		大野 寛(山形短期大学) 大木みどり(羽陽学園短期大学)
		吉住圭市(鶴岡工業高等専門学校) 高橋良男(県立産業技術短期大学校)
		舟越利弘(県立農業大学校) 池野尚美(山形大学)
		涌井秀俊(県立米沢女子短期大学) 井上祐子(山形短期大学)
		巻 久(羽陽学園短期大学) 佐藤利男(羽陽学園短期大学)
		庄司信也(鶴岡工業高等専門学校)
		渡邊茂泰(放送大学山形学習センター)
		阿部誠司(県立農業大学校) 阿部茂夫(県立産業技術短期大学校)

議事に先立ち、議長から、事務局長が、山形大学社会連携ユニット長菊地朗から大学連携推進室係長樋口浩朗に交代になった旨、報告があった。

議 題

1. 平成20年度事業中間報告について

事務局から、資料1により、平成20年度大学コンソーシアムやまがた事業中間報告について説明があった。

2. 平成21年度事業計画(案)について

1) 学生募集の共同化に関する事業について

①大学等合同説明会の県外開催について

事務局から、資料2により、これまで実施していた「山形県大学ガイダンスセミナー」を取りやめ、大学等合同説明会を県外3カ所で開催する旨提案があり、欠席委員の意見も踏まえた上で決定することとなった。

なお、鈴木部会員(東北芸術工科大)から、県外の開催地が仙台市、福島市及び

秋田市であることについて、大学に持ち帰り入試担当に確認したい旨申し出があった。

2) 連携型教育の推進に関する事業について

①単位互換の推進について

・事務局から、資料2-1により、最上川学プロジェクト推進委員会所管の「最上川の自然と文化」「最上川俯瞰講義」及びゆうキャンパスコーディネート科目「業界研究事始め」を単位互換科目及びeラーニング授業科目として開講する旨説明があり、質疑・意見交換の後、開講することが了承された。

・事務局から、資料2-2により、連携型カリキュラムの開発について、各大学等のカリキュラムを融合して大学間連携の新しいカリキュラムを開発し、単位互換を推進する旨説明があり、質疑・意見交換の後、了承された。

②eラーニングの推進について

事務局から、資料2-3により、eラーニングの推進について、各大学等におけるeラーニング科目の開講を促進するために、eラーニング化実習の実施やeラーニング科目授業のアシスタントを支援する旨説明があり、実施にあたって各大学に協力を要請すると共に、利用者拡大に努めていただきたい旨依頼があった。

3. 「共同講義室設置型単位互換の推進」について

事務局から、資料3により、「共同講義室設置型単位互換の推進」の（素案）について説明があり、質疑・意見交換の後、了承された。

4. その他

なし。

配付資料

資料NO. 無し	教育連携部会名簿
資料 1	20年度大学コンソーシアムやまがた事業（中間）報告（案） 平成20年度 ゆうキャンパス単位互換履修者数調査
資料 2	21年度大学コンソーシアムやまがた教育連携部会の事業計画（案）
資料 2—1	最上川の自然と文化シラバス 最上川俯瞰講義シラバス 業界研究事始めシラバス
資料 2—2	連携型カリキュラムの開発
資料 2—3	単位互換関連 eラーニング授業科目の解説について（依頼） ゆうキャンパス単位互換 eラーニング授業マニュアル
資料 3	共同講義室設置による単位互換の推進について（素案）